第67回事業年度事業報告

自　令和5年4月1日
至　令和6年3月31日

1　概　況

令和6年1月1日に石川県能登半島を震源とする強い地震が発生しました。この度、被災され困難な状況を余儀なくされています組合員の方々に「仲間を助けたい」という組合員の連帯の思いを伝えるべく、全美連を通じて義援金をお見舞金としてお届けさせていただきました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、被害に遭われた方々とそのご家族に対しまして、謹んでお見舞いを申し上げます。

令和5年度は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザ等と同じ扱いになり、法律に基づいた外出自粛の要請がなくなり、大きな節目を迎えることとなりました。経済活動が本格的に再開され、福岡県にも人や物の動きが戻ってきました。株価は円安効果もあって、バブル崩壊後の最高値を更新し続けています。金利も上昇に転じ、最低賃金も全国加重平均で1,000円を超え、日本の課題でありましたデフレ脱却に向けて動き出した1年となりました。しかし、食料品や日用品はもちろん、ガソリンや電気料金などの高騰により厳しい状況が継続的に続いています。美容室の数が増え続けるなかで生き残っていくためには、経営の安定化を図るとともに、デジタル技術なども活用して生産性や付加価値の向上に取り組むことが求められています。

これからは、市場活性化のため美容業界全体でイノベーションに取り組まなければなりません。引き続き美容業界の活性化に向けた取り組みに力を注いでまいります。

本事業年度の事業概況をご報告申し上げます。

1-1　組合活動

本事業年度は、月例会やチームＪ・１勉強会も通常通りの規模で講習会を開催させていただきました。広島県広島市で開催されました第51回全日本美容技術選手権大会では、全国から多くの選手が出場する中で、福岡県からも5名の選手が出場しました。その中におきまして、カット＆ブロー競技では全国優勝し、フリースタイル競技においても入賞するなど、チームＪ・1のメンバーとしてこれまで積み上げた練習の成果を発揮し、福岡県としても喜ばしい結果となりました。

フーバスペシャルステージにおきましては、OCEAN TOKYO の髙木琢也さんをお招きし、トップマスターズモード普及講習会と併せてキャナルシティ劇場で実施いたしました。多くの方にご来場をいただき満足度も非常に高く、大盛況のうちに終わることができました。

組織拡大においても、組合員の皆様に毎年ご協力をいただいているところですが、本事業年度も多くの皆様に組合にご加入をいただきました。今後も美賠責や福祉共済など組合のメリットを最大限にご活用いただき、少しでも組合員の皆様のお力になれるよう対策を実施させていただきます。

衛生管理講習会におきましては、デジタル化の一環として今回より全ての方にオンラインで参加していただきました。組合員の皆様が参加しやすい環境を多く作っていくため啓発活動にも取り組み、力を入れていきますので、ご理解ご協力をお願いいたします。組合に入っていて良かったと思っていただけるよう、継続的に活動を続けてまいります。

1-2　福岡美容専門学校

本事業年度も、福岡美容専門学校の学生募集におきましては、皆様のご協力もあり、福岡校および北九州校の両校ともに今年度入学の定員を満たすことができましたことを心より御礼申し上げます。

「後継者の育成」という建学の精神を引き継ぐためには、基礎・基本技術をしっかり身に付けなければなりません。礼儀作法とマナーの大切さを理解し、実践できる美容師を育てるという教育方針は、多くの方から支持され信頼されています。

教育環境におきましても施設の充実を図るために、令和 4 年 4 月に福岡校、令和 5 年 6 月に北九州校を建設することができました。良い人材を送り出し、美容業界の発展を考えると教育内容の質を更に高めていかなければなりません。卒業後、すぐに役立つ美容師の育成が求められていますので、福岡美容専門学校の未来のためにも奮闘努力し続けなければなりません。

本事業年度も、組合員の皆様のご協力のおかげで円滑な組合運営及び学校運営をすることができました。皆様のご協力に感謝し、第 67 回事業年度の事業報告といたします。